

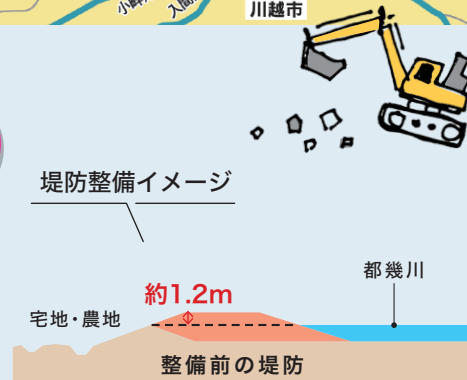
堤防整備・河道掘削を進めています！

令和元年東日本台風で甚大な被害が発生した、入間川、越辺川、都幾川において、国・県・市町が連携し、洪水被害の軽減に向けた取り組み「入間川流域緊急治水対策プロジェクト」を進めています。今回のかわらばん(vol.1)では、令和6年3月に完成した東松山市下青鳥地先の堤防整備、坂戸市赤尾地先の河道掘削、現在施工中の東松山市葛袋地先の堤防整備・河道掘削の3つの工事について紹介します。



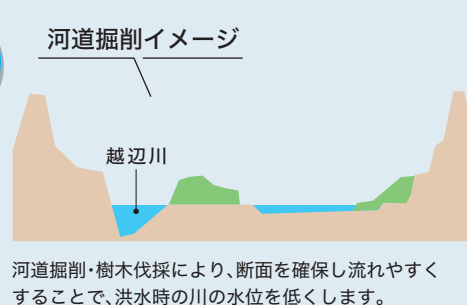
1 東松山市下青鳥地先

(R4都幾川左岸四反田樋管改築工事)



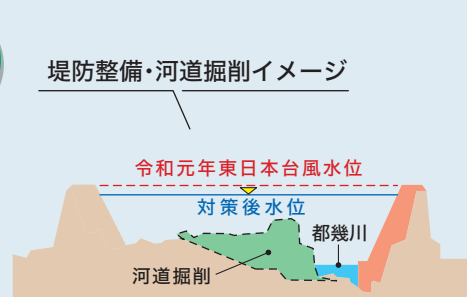
2 坂戸市赤尾地先

(R4都幾川右岸西本宿築堤他その2工事)



3 東松山市葛袋地先

(R4都幾川右岸葛袋築堤護岸他工事)



プロジェクトの最新情報は荒川上流河川事務所のホームページからご覧いただけます。

本プロジェクトで推進中の入間川・越辺川・都幾川の堤防整備工事、河道掘削工事については、早期整備を目指し鋭意施工中です。



県道東松山越生線の 通行止めについて

【R5都幾川右岸葛袋築堤他工事】

「入間川流域緊急治水対策プロジェクト」の一環として、東松山市葛袋地先の都幾川右岸近辺にて工事を行います。工事期間中は県道を一部終日通行止め(車両・歩行者)いたします。工事車両の通行に際しては徐行を徹底し、工事の出入口には交通誘導員を配置し安全に務めます。地域の皆様・河川利用者の皆様には、ご不便をおかけいたしますが、工事へのご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

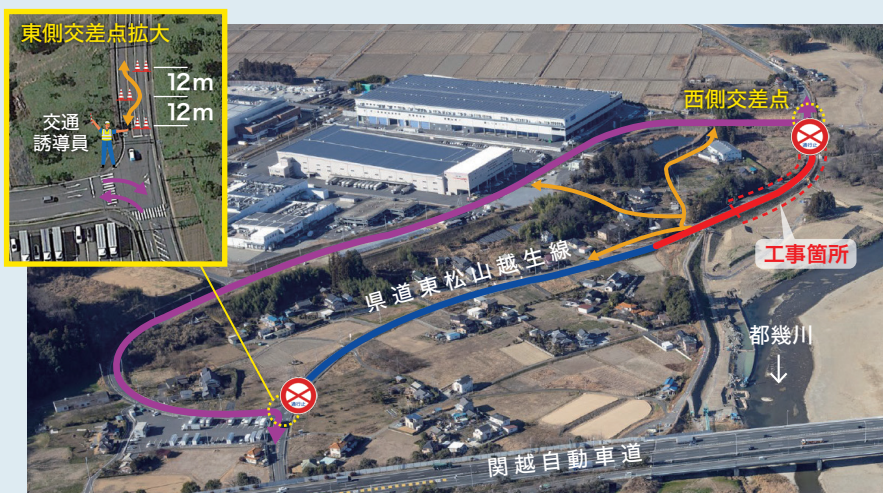
【工事期間】令和6年 5月13日～令和7年 6月20日

※ 原則土日祝日休み。天候等により若干前後する場合があります。

【終日通行止期間】令和6年 7月1日 午前9時～
令和7年 6月20日 午後5時まで(予定)

【作業時間】8:00～17:00(準備・片付け含む)

緊急時や現場条件等により上記時間外や休日に作業を行う場合があります



● 全面通行止め区間 (工事車両のみ進入可能) ● 通行止め区間 (工事関係車両及び一部居住者通行可能) ● 迂回路 ● 居住者進入可能経路

- 東側交差点部につきましては、平日8:00～17:00までの間、交通誘導員を配置いたします。休日及び夜間は、出入口の封鎖は行わず、バリケードを千鳥状に設置いたしますので居住者の方につきましては通行可能となっております。
- 西側交差点においては、工事関係車両のみの出入りとなります。

災害対策用機器操作講習会 を実施しました！

大雨などによる災害に備え、大宮国道事務所、二瀬ダム管理所及び荒川上流河川事務所の3事務所合同で各事務所・管理所の維持工事会社、災害協定会社、自治体及び国土交通省職員を対象に、災害対策用機器の操作講習を実施しました。

講習機器

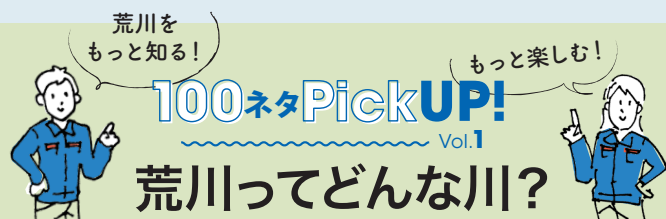
1. 排水ポンプ車 (概要、排水ポンプ組立、実排水運転)
2. 照明車 (概要、照明設備展開、格納)



排水ポンプ組立訓練



照明車概要説明、操作訓練



荒川は日本で15番目に長い川で、甲武信ヶ岳の源流から東京湾までの長さは173km。途中で都幾川、越辺川、高麗川、入間川など多くの支川と合流しながら東京湾に注いでいます。上流部には二瀬ダム、滝沢ダムなど複数のダムがあり、長瀬渓谷に代表される美しい自然があふれています。中流部は日本一広い川幅を有しており、河川敷は公園やグラウンドとしても利用されています。下流部は、商工業を中心とした市街地が密集する地域です。東京都と埼玉県にまたがる荒川は、その流域にたくさんの人や資源が集まり、日本の政治・経済の中枢を支えています。

荒ぶる川!? 名前の由来

「母なる川」である荒川は、大雨等のあとに洪水となり、かつてはそのたび災害をもたらしてきました。そのようなをむかしの人が「荒ぶる(あばれている)川」といったことから、荒川という名前で呼ばれるようになったといわれています。

